

地方出版
情報誌

アクセス

毎月1回	1日発行
購読料	定価 150円 (本体 143円)
	年間 1,500円 (税込み)
振替	00120-0-19017

発行所 (株)地方・小出版流通センター
編集 アクセス編集委員会

〒162-0836 東京都新宿区南町20
TEL.03-3260-0355 FAX.03-3235-6182

『日本のへそ・十字路、三・遠・信紀行』 出版のねらい

文・北林 昇

新葉社のあゆみ

昭和52年、信濃文化経済社(出版)と新製版(デザイン・制作)の二本立てで創業、地方誌『南信濃』を創刊。昭和55年12月、現在の社名・新葉社を設立。『南信濃』という地方誌を発刊、『市村威人全集12巻』『芸能の谷4巻』(三隅治雄)『山国の生活誌5巻』(向山雅重)などの歴史民俗書、また村誌や社史、映像記録など編集にあたった。平成2年『三遠信4巻』、平成16年『奥天竜ろまん紀行6巻』、『日本アルペン街道マップ』、平成9年以降、郷土美術の作品集を10数冊発行してきました。今回シリーズはこれまでの集大成となります。美術では『信州美術館』を企画、作品を解説、見て楽しむ美術史をめざしています。

広角な視点で地域交流誌を編集

これまで地方史・地誌は、県あるいは市町村を範囲とする郷土誌として編まれてきました。

一方、全国出版にあっても県別に編集され、かつ政治史中心で、民衆の地域交流や生活文化創造の物語が十分には書き込まれては来なかった。そこで、本シリーズ三巻は、中央構造線など日本列島の生い立ち、太平洋と日本海、関西と関東を十字に結ぶ、広角な視点で地域交流誌を編集、過去日本の人々のダイナミックな移動、そのドラマを描くこととしました。

事実、人々は先史時代、縄文・弥生時代から大きな道程を行き来して歴史を創ってきました。古代は荘園により、中央の遺族・社寺とつながり、産物・文化の交流がはじまりました。

中世は「鎌倉街道」といわれ東西交流

がすすみ、新興仏教(真宗・禅宗)、熊野・伊勢信仰・諏訪信仰・白山信仰・善光寺信仰が、そして天台・真言の神道化―神仏混交がすすみ各地方に広がりました。またこの時期、鍛冶・仏師・大工・織物・染色・製紙・醸造などの職人が生まれ、次第に専門化、社寺や宿、荘園領主、そして城下にしみついた。また郷村制となり鎮守の祭礼をすすめる宮座ができ、遊行の法師や放下僧などが地方の社寺に伝えた芸能が今も天竜水系に伝承されています。

この時代、能をはじめ多くの日本の古典芸能が生まれ、野菜も豊富になりました。中世は争乱の時代でしたが、現世を闊達に生き抜き、現在につながる豊かな生活文化を創造した時代でした。

近世は、伊勢参り、善光寺参りなど巡礼の旅が盛んに行われました。また中世末より三河木綿や遠州茜など特産品が京都に、そして近世には、茶・塩・綿、椀・煙草など、地域間の交易が農民による中馬交通で盛んとなりました。成長した豪農や豪商が和歌・俳句・絵画・浄瑠璃・歌舞伎などを受容、国学・本草学が広まるなど、民衆の動きには目覚ましいものがみられました。

現代、日本の地方は東京一極集中により、中央に隅々まで組み込まれ、中世・近世にみられた地域の創造力、地域相互の交流のダイナミズムが失われている時代、本シリーズが日本の十字路、三遠信地域をはじめ明日の地方の道しるべとなれば幸いです。

第一巻 南・中央・北アルプス横断アルペン紀行 日本の屋根&大構造線をゆく

1. 日本列島誕生物語

2. 日本の大構造線をゆく
 - a. 糸魚川静岡構造線(糸魚川―諏訪湖)
 - b. 中央構造線(諏訪湖―長谷―大鹿―遠山―青崩峠―二俣)
 - c. 中央構造線(水窪―鳳来(豊川)―三河湾―紀伊―四国)
3. 日本列島横断/海拔0m~3,000mの大自然紀行
高原・山・渓谷・温泉・海
日本有数の自然公園(国立公園/3国定公園/4県立公園/11)
4. 南・中央・北アルプス山麓風土記
エリア散策―奥三河/北遠州/伊那谷/諏訪/松本・安曇野/木曾路/乗鞍・飛騨

第二巻 日本文化交流の大動脈 天竜水系まつり紀行 日本文化の精髓に触れる

1. 天竜水系まつり紀行/日本民族文化のエッセンス
2. 芸能の発生―神に祈り遊ぶ、民衆の創造精神
3. 芸能のパノラマ―神楽田楽・盆行事・獅子舞・風流・人形芝居・地芝居
4. 天竜水系まつり暦

第三巻 日本の東西と太平洋・日本海を結ぶ歴史紀行 日本歴史の十字路をゆく

1. 日本史の十字路(古代・中世・近代・現代)
2. 信仰の十字路
3. 文学の十字路
4. 交易の十字路
5. 街道物語

■体裁/各巻B5判約200頁 定価2,800円(税込) 3巻セット予約特価8,000円

■編集・発行/新葉社

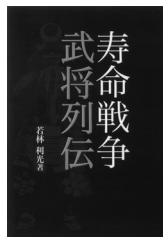
■発行日/第一巻―平成22年7月/第二巻―平成22年5月/第三巻―平成22年6月

(きたばやし のぼる/新葉社代表取締役)

新刊ダイジェスト

※価格は総額(税込)表示です。

『寿命戦争 一武将列伝』 ●若林 利光著

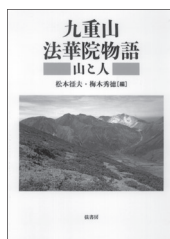


日本史に名を残した著名な武将の健康問題とその死因を探ったユニークな書。歴史人物の健康問題とその業績との関係を研究対象とするのを医学では病跡学と呼ぶという。医師である著者は医療現場で得た豊かな体験を基に、これらの分野で興味ある考察を行っている。本書では18名の著名な武将について、その生きた時代のなかで直面した事件、抗争などを背景に、その人物の健康問題

や死因についての分析や究明が行われているのが面白い。知られざるそれぞれの武将の新たな人間像が浮かび上がってくる。また健康管理やその死因から特に著者が付言する〈ワンポイント・アドバイス〉は人々のよい参考になる。

◆1575円・四六判・220頁・かりばね書房・埼玉・2009/11刊・ISBN978-4-904390-02-3

『九重山 法華院物語 山と人』 ●松本征夫・梅木秀徳編

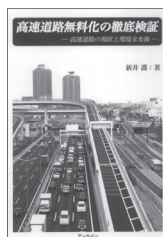


九重山は九重火山群を総称する名称。このなかには九州本島の最高峰が含まれる。本書のタイトルにもなっている法華院は、古くから山岳修験の道場として栄えたところ。九重の牧歌的な山や高原、坊がつの湿原、ミヤマキリシマの群落など豊かな自然は多くの人々を魅了する。本書はその九重山の開拓と発展に功績のあった山男たちを通して、九重山の歴史、自然、文化について綴った

もの。なかでも編者らと交遊のあった先人6人の功績が、追悼をこめて具体的に紹介されている。その文章には、よき時代の九重への郷愁がただよう。先人への鎮魂歌であるとともに、それはまた自然保護への警鐘の響きでもある。

◆2100円・A5判・270頁・弦書房・福岡・2010/3刊・ISBN978-4-86329-034-1

『高速道路無料化の徹底検証 一高速道路の現状と環境未来像』 ●新井 護著



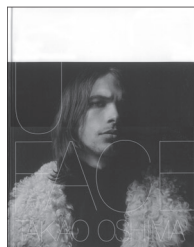
昨秋の政権交替によって「高速道路の無料化」が、にわかに現実味をおびてきた。本書はその無料化を肯定的にとらえる。無料になった高速道路に生活のインフラを集中し、経済および生活ネットワークの中心にすえるという構想を展開する。その前提として、公害の元凶CO2を撒き散らすガソリン車を退場させて電気自動車に置き換え、マイカーを減らしてレンタカーを活用、二輪車や

二本足歩行の重要性の意味を考え、果ては地方権や都市のあり方、国土建設、中小企業を中心にした日本経済論にまで話は及ぶ。

なお、マイカー普及時代前夜の初ドライブの話など、著者自身の体験をルポ風に書いた第1章がむしろ出色で、貴重である。

◆1365円・四六判・139頁・アールイー・東京・2010/1刊・ISBN978-4-9902578-7-3

『U FACE』 ●Takao Oshima著

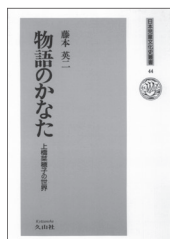


北野武、菊地凛子、浅野忠信、香椎由宇そして、海外のアーティストたち。著名な人物たちのモノクロームのポートレートは、どれも眼を細めたり、顎を突き出したり、正面を睨みつけたり、と日常のリラックスした表情とはほど遠い。しかし、これは写真家の計算のうちだ。なぜなら彼が撮ろうとしているのは、カメラを手に至近距離で迫ってくる写真家への、あるがままの警戒感や嫌悪感な

のだから。この写真集を構成するもう一つの要素は、高層ビルの窓等、幾何学的パターンが連続していく都市の光景だ。これら対照的な二つの要素が違和感なく並ぶ面白さを読み解くのも、この写真集を開くときの楽しみの一つだろう。

◆2940円・298mm×225mm判・53頁・タイフーン・ブックス・ジャパン・東京・2010/3刊・ISBN978-4-9903621-6-4

『物語のかなた 一上橋菜穂子の世界/日本児童文化史叢書44』 ●藤本 英二著



一九九六年に刊行された『精霊の守り人』、『闇の守り人』『夢の守り人』等の続編を生み出すとともにラジオドラマとなり、マンガ化され、NHKアニメになった。そして、アメリカで翻訳されてミルドレッド・L・パachelダー賞を受賞した。また『獣の奏者』は『獣の奏者エリン』というタイトルでNHKアニメとなったこともあり、多くの読者を獲得した。本書は、ハイファンタジーと

いわれる物語ジャンルで世界に羽ばたこうとしている上橋菜穂子の作品世界とその魅力を余すところなく詳述する。中でも文化人類学者としての上橋の論文を紹介した第六章は、彼女の物語世界にのめり込んでいる読者にとっては、意外な印象を与えるかもしれない。

◆1631円・A5判・138頁・久山社・東京・2010/1刊・ISBN978-4-906563-35-7

売行良好書

期間：2010年3月16日～4月15日

【出荷センター扱い】※税込み価格

- (1)『新装版 不思議の国のアリス・オリジナル』2100円・書籍情報社 (2)『ミラクルガール』1575円・無明舎出版 (3)『見る読むわかる野鳥図鑑』840円・日本野鳥の会 (4)『機能不全家族』1600円・アートヴィレッジ (5)『なせば成る!』840円・山形大学出版会 (6)『作っておくと、便利なおかず』1260円・ベターホーム出版局 (7)『ろう者のトリセツ 聴者のトリセツ』1260円・星湖舎 (8)『岐阜の山城ベスト50を歩く』1890円・サンライズ出版 (9)『イエスの涙』1995円・アートヴィレッジ (10)『いにしへの草木』2100円・羽衣出版 (11)『シベリア抑留 生命の足掻き』1301円・STEP (12)『三池炭鉱遺産』1995円・弦書房 (13)『ことばの贈りもの』1470円・東京子ども図書館



【三省堂書店神保町本店4F—センター扱い図書】※税込み価格

- (1)『東京かわら版 4月号』420円・東京かわら版 (2)『生活考察』780円・辻本力 (3)『御柱祭ガイドブック』500円・信濃毎日新聞社 (4)『sumus 13』1575円・みずのわ出版 (5)『円周率100万桁表』330円・暗黒通信団 (6)『岐阜の山城ベスト50を歩く』1890円・サンライズ出版 (7)『戦国山城を攻略する』1575円・吉備人出版 (8)『家で作れる海軍めし』315円・出版評論社 (9)『東京の鉄道遺産 百四十年をあるく 上』1470円・けやき出版 (10)『北海道いい旅研究室 12』890円・海豹舎

【ジュンク堂書店新宿店—センター扱い図書】※センター出荷データより/税込み価格

- (1)『sumus 第13号』1575円・みずのわ出版 (5)『nobody ISS UE 33』1260円・nobody編集部 (6)『フリースタイル 11』932円・フリースタイル (3)『北海道いい旅研究室 12』890円・海豹舎 (4)『人間は生まれながらにして完成形』1050円・どう出版 (2)『円周率1,000,000桁表』330円・暗黒通信団 (7)『いそっずのおはなし』1680円・グランまま社 (8)『旅のかばん 1』300円・旅のかばん編集室 (9)『二十世紀から出てきたところだけでも、なんだか似たような気分』2940円・本の雑誌社 (10)『漫画批評 Vol. 1』500円・漫画批評

以下ホームページでも各種情報提供を行っております。ご利用ください。
<http://www.bekkoame.ne.jp/~much/>

トピックス — ★★

▼こまつ座の本

作家で劇作家の井上ひさしさんが先日亡くなり、テレビ等で大きく報道されました。井上作品だけを上演する劇団こまつ座が発行する『the座』は、上演作品のパンフレットの性格の雑誌で、最新号の65号は、4月上演の『シャンハイ・ムーン』に向けたもの(900円)。演出家の方や演じる俳優の方々の挨拶文の他に、井上ひさしさんの巻頭言(『鲁迅の講義ノート』)や作品に関連した特集(『鲁迅と内山完造』、連載もの(『演出家の時代』)等もあり、ファンにとっては雑誌としての読み応えもあるものではないでしょうか。

他に『父と暮せば』『人間合格』『円生と志ん生』『頭痛肩こり樋口一葉』『イーハトーボの劇列車』『雨』『兄おとうと』『太鼓たたいて笛ふいて』『闇に咲く花』等、公演が組まれる毎に内容を変え、新号として刊行されています。単行本のほうは、広島県の被爆者を描いた『父と暮せば』の外国語対訳のものがシリーズとして5点(英文、独文、伊文、中国語文、露文)刊行されています(各1000円)。近々新たに仏文対訳のもの加わる予定。

他に、織田信長の信任を得た宣教師ルイス・フロイスに材を採った『わが友フロイス』の英文対訳があります。こまつ座の活動は今後も変わることなく続くとのこと。ただ、『the座』は季刊と銘打っていますが、刊行ペースは今後多少鈍る可能性があるそうです。

郵便販売のご注文方法

◎お名前、お届け先(郵便番号、住所)、連絡先お電話番号、ご注文品の書誌名、冊数の必要事項を明記のうえ、下記までFAXでご連絡ください。


◎送料は、冊子小包・メール便共実費でお送りさせていただきます。基本的にメール便は、一冊210円でお送り致します。(メール便の到着は、発送してから3~4日かかります。)お急ぎの方、その他ご要望がございます場合はお気軽に下記までお問い合わせ下さいませ。

◎なお書籍お買上総計(税抜き価格)が5,000円以上の場合は、送料をサービスさせていただきます。

★地方・小出版流通センター

FAX: 03-3235-6182

地方・小出版物のデータになります。綴じて保存してください。



三省堂書店

BOOKS SANSEIDO

神保町本店 4階
地方出版・小出版物フロア

営業時間 10:00 AM ~ 8:00 PM
 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-1
 TEL. 03-3233-3312(代)
 URL. <http://www.books-sanseido.co.jp>

営業の
ごあんない

本店4階売場では、地方・小出版流通センター扱いの新刊全点のほか、地域別に書籍を取り揃えております。また、地域ならではのタウン誌、趣味の雑誌も扱っております。

